

サダ福祉だより第11号

発行：令和3年1月31日

蹉跎校区コミュニティ協議会

福祉委員会（福祉部会）

発行責任者：部会長 林保之

(834-5706)

サダ福祉だより

蹉跎校区の現況（令和3年1月1日現在） 高齢化率：27.0% 少子化率：11.8%

世帯数：4,188世帯 人口：8,888人（男子 4,318人 女子 4,570人）

枚方市の詐欺被害件数は府下最多！

新年を迎えても、新型コロナウイルスの感染が拡大しています。不要・不急の外出が制限され、家で過ごされることが多くなっていることと思います。

当委員会では、昨年9月末より感染対策に配慮しながら「いきいきサロン」を再開しましたがその他の行事は中止としました。

今年に入っても恒例の「一人暮らし高齢者新年懇親会」も中止を余儀なくされ、地域のふれあいやつながりの機会が失われています。

このようなコロナ禍に乗じて特に高齢者を標的にした様々な手口の詐欺が多発しています。枚方市では昨年1月から11月までの特殊詐欺被害件数が65件となり、

大阪府市町村及び行政区の中では最多件数と報告されています。

多くの方は、自分は騙されないと思っておられるでしょう。しかし本当に大丈夫でしょうか？

左表の心理テストにチェックし、自分自身の性格や考え方の傾向を知ることが大事かと思いません。

枚方市立消費生活センターでは「相手が誰であろうと、電話でお金やコロナの話がでたら詐欺だと決めつけましょう」と

警告しています。一人でも悩まず警察又は同センター（消費者ホットライン ☎188番）に相談しましょう。

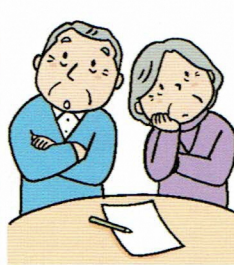
併せて、身近な家族、地域の皆様が見守り、声をかけて高齢者を消費者トラブルから守りましょう。（林保之記）

くらしのご用心

身近なトラブル注意報 —やってみよう! 編

あなたはどんなタイプ? 心理テスト

あてはまる設問に✓を入れてみましょう。



- 1 ✓ 自分の周りにあまり悪い人はいないと思う。
- 2 ✓ 相手に悪いので、人の話は一生懸命聞くほうだ。
- 3 ✓ たまたま運の悪い人がトラブルにあるのだと思う。
- 4 ✓ 知人から「効いた」「よかった」と聞くとやってみようと思う。
- 5 ✓ 有名人や肩書のある人の言うことは、つい信用してしまう。
- 6 ✓ 人からすすめられると断れないほうだ。
- 7 ✓ 迷惑をかけたくないで家族にも黙っていることがある。
- 8 ✓ 実際、身近に相談できる人があまりいない。
- 9 ✓ しっかり者だと思われたい。

心理チェックの結果

- * ✓が多いほど、消費者トラブルにあう危険性が高い傾向にあります。
- * 1 2 3 に ✓ を付けた人は、トラブルに対して危機意識が薄い傾向にあります。
- * 4 5 6 に ✓ を付けた人は、だまされているのに気がつかない傾向にあります。
- * 7 8 9 に ✓ を付けた人は、だまされたときに一人で抱え込んでしまう傾向にあります。

次の「断り方のコツ」や「はっきり きっぱり之歌」で断るチカラをつけましょう



資料提供：枚方市立消費生活センター

●活動報告(7/12月)

＜第1回いきいきサロン＞

9月29日 北中振公民館 14名参加

新型コロナウイルス感染症の影響で暫く休止していましたが、「いきいきサロン」が再開されました。「消費者トラブルを防ぐために」と「皆で笑って元気になろう」をテーマに講師として地域包括支援センター美郷会の三宅氏、生嘉氏をお招きして貴重なお話を頂きました。

三宅氏からは高齢者に多い消費者トラブル特に振り込め詐欺、還付金詐欺、架空請求詐欺被害が多く、性別では男27%、女73%など、昨年の枚方での被害状況や事例のお話がありました。

生嘉氏からは脳の中のどの場所がどんな働きをしているのか、生理的な話から始まり特に記憶に

関する場所として海馬の重要性を強調しておられました。又脳にとつて良い食べ物、運動も紹介され、ゲームで海馬を刺激する方法を楽しくお話し頂き参加者及びスタッフ一同楽しく学ぶ一時を過ごしました。(上敷領建夫記)



美郷会・三宅社会福祉士



美郷会・生嘉看護師

＜第2回いきいきサロン＞
10月28日、南中振1丁目公民館 22名参加
「綾小路きみまろの爆笑ビデオ」を楽しみました。



お互いの距離をとって!

綾小路きみまろといえば毒舌漫談ですが、上映開始後すぐにその世界に引き込まれ、会場全体が大きな笑いに包まれました。新型コロナウイルス感染症拡大による自粛ムードが続いていますが、お腹の底から笑えてストレス解消にもなった。あつという間の一時間でした。(二宮真由美記)

＜第3回いきいきサロン＞
11月30日 南中振西自治会館 18名参加
久しぶりの晴天で、暖かい気持ちの良い日となり、会場はいっぱい(密にならない程度)になりました。



ビニールカーテンで仕切った演奏

受付で検温・消毒スプレーのコロナ対策を行い、みなさんはマスク着用で着席されました。

ハーモニカ演奏グループ「のんびりアンサンブル」4名の方を招き、大小4種類のハーモニカで「大阪ラプソディ」から最後の「青春時代」迄10

曲を全員(声を小さくして)歌いました。途中クイズやロシヤ民謡3曲のソロ等があり、中でも4名の合奏は圧巻で皆聴き入っていました。最後にサプライズプレゼントとして、参加された方に有志の方による手作り花飾り容器をお渡しして、みなさんは満足された様子で帰られました。(山田美範記)

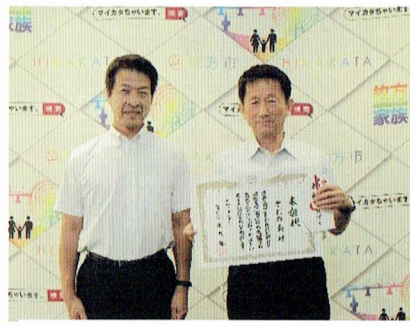


サプライズプレゼント!

行事中止のお知らせ
2月24日 南中振北集会所で開催予定の「第4回いきいきサロン」はコロナの影響で中止します。

＜優良老人クラブ表彰＞

校区のひとり暮らし老人会「さだの会」が今年度の優良団体と決まり、9月8日、市役所で表彰式が行われました。



伏見市長と会長の松本健二さん

＜サダ健やかな人＞

今回は85歳を過ぎても現役で書道の教室を開講されている関茂尚子(花州)先生に元気の秘訣を伺いました。



関茂さんと筆者・西田さん

南中振のご自宅で書道

教室を開講されて約50年。ご自宅以外でも、さだ生涯学習市民センターや大阪市内の教室を掛け持ちされているパワフルな先生です。

先生の1日は朝5時に起床してウォーキングから始まります。3・4人のグループで「さっささ↓ゆっくり↑さっさ」のペ



境内に掲げられた絵馬

＜絵馬奉納＞
大阪市立高等学校美術部の皆様より今年も干支絵馬が蹉跎神社に奉納されました。

ースで一時間ほど歩きます。帰宅してからは、ラジオで効率的な情報収集をしながら家事をこなし9時に出勤、いつも緊張感をもっておられます。食事は1日3回、少なくとも規則正しく食べられるそうです。5年生のお孫さんがいらつしやって定期的にパソコンを使ってテレビ電話をされるそうです。慣れないパソコンは、つぶれてもいいから何でもチャレンジと好奇心旺盛です。

先生はとても大らかで、人とのつながりを大切に、常に感謝の気持ちで忘れられない先生です。書道は、字が綺麗になるだけでなく、国語力の向上、礼儀、書き順の意味など深く学べることに加え何歳からでも始められる習い事です。ご興味のある方は是非、先生と始めてみませんか?



ひらかた体操・スクワップ

当地区では、地域包括支援センター美郷会前駐車場で、毎週火曜日と水曜日の午前9時から開催されています。普段の運動不足解消に参加してみたいかがでしょうか。
072・837・3288

特別寄稿

「八代の思い出」

大学卒業前の夏休迄にほとんどの学生は卒後の行先を決める。卒業直前迄この病院に行くか決めてなかったのであわてて外科の助教授に頼み込んで紹介してもらったのが熊本県八代市の病院でした。

両親が鹿児島県出身でしたので八代と聞いても驚くこともなく身近な場所に感じました。熊本駅で寝台列車から普通に乗換え八代駅に降り立つと出迎えてくれたのが強烈な異臭で、それは後で分かった事ですが駅の裏にある製紙工場で紙の原料となるチップから発生した臭いという事が分かり、その臭いも慣れてしまえば、それはそれで八代の香りに変わってしまいました。

駅から10分のところに病院があり、門から入ってすぐ目につくのが大きな犬舎があり、中にはダルメシアン・ダックスフンド・セントバーナード・ブルドック等およそ20匹の犬がワンワン出迎えてくれました。

それらの犬の世話は「おばさん」が一人で、犬舎の掃除から食事（五右衛門風呂のような釜で肉や鶏頭を煮て刻んだ物）を与える姿はまるで動物園。

家の中に入ると7匹のチワワが飛び出してきて大騒ぎ。その中の一匹を除いてはすぐ仲良くなりましたが、私に懐かず朝から晩に吠え続けたのが「ジミー」で漁師さんにもらわれて行った後、往診の依頼があり、帰りに靴を履こうと思っただら中にウンコのお土産が入ってました。なんなんでしょう、お互いに相

性が悪かったんでしょうね。

住み込みで研修生活をスタートしてみても一番困ったのが言葉の問題です。鹿児島弁も難解でしたが八代弁もそれに劣らず、診察に來られた飼主さんとの会話には院長の奥さんの通訳が必要でした。

八代は前に八代海を臨み後には五木に続く山並が見える田舎町です。病院の周囲を見渡しても人家はあまり無く夏はイ草の畑が緑色に光り、延々続いて風に波打つ光景は見る度に心が癒されました。

イ草は太さ3〜4mmで2m位の丈があり、刈り取った後泥染めして乾燥させ水洗いして加工します。イ草農家の前を通ると中から畳表を織る音がカタンカタンと響き、その香りも一緒に流れてきました。又海に近いので

採取した海苔を型に入れて干す光景も八代ならではのものでした。

今では町の中心を九州新幹線が走っており当時の面影はもう無いでしょう。

2年間の研修後、昭和48年5月から当地で開業し44年間臨床に身を置き終了する事が出来ました。

八代にも一度訪ねてみたいと思っています。

（上敷領健夫記）



延々と続く八代のイ草畑

✓ SOSキーホルダー
外出時にカバンなどにつけ、突然倒れるなどの緊急時に、キーホルダーに記載の緊急連絡先に医療機関や警察から速やかに連絡できるものです。ご希望の方は、美郷会まで。



編集後記

「サダ健やかな人」の取材にに応じて頂いた関茂さん、「八代の思い出」を寄稿頂いた上敷領さん有難うございました。引き続きこの様な記事掲載をと思っております。皆様からの提案をお待ちします。

（林）